

③④ 酢酸系排水を直接猫に投与した実験

〔病理組織学的所見〕 (九大遠城寺) 猫 No. 400

(中 略)

〔実験方法〕

酢酸系の排水を毎日 20cc 宛基礎食にかけて経口投与した

(動物 猫) 当院で 2 回とりに行った。

7/21 — 10/7 ——— 10/24 昭 34

病状発現 衰弱のため屠殺した。

〔註〕

- (1) この実験は続行を切望したが出来なかった。
西氏が排水をとりに行ったが拒まれた。
- (2) 病理所見は大島君から九大にたのんだ。
- (3) 工場長転勤の際許可を得て再び開始す。
之が H.I. 液である。
H.I. 実験は東大へ依頼したが (斉藤氏渡米前) 紛失した。
- (4) 社内研究班会議 (技術部側—徳江、市川、上妻、川崎、
病院側—細川、久保田、小島、大島出席)。

昭和 34. 11. 30

~~~~~  
病院側から係排水の研究 (本実験) を強調したが徳江氏等にけ  
られた。